

< 施策の取組状況について（ステップ2） >

ステップ2：令和10年度から令和18年度まで

施策番号	施策	ステップ1				ステップ2	令和7年度 取組状況	用地取得 状況	令和8年度 取組予定	評価 (R7年度時点)
		H30~ R6	R7	R8	R9	R10~18				
1-1	南北自由通路の再整備									△
1-4	東西自由通路の新設						<ul style="list-style-type: none"> <li>●実施設計に着手（R7～9）</li> <li>●補償算定（3件実施/対象10件）</li> <li>●用地取得（約275㎡取得/対象約1,995㎡）</li> </ul>	補償算定率 30%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実施設計</li> <li>●補償算定（7件実施/対象10件）</li> <li>●用地取得（約830㎡取得/対象約1,995㎡）</li> </ul>	△
1-6	駅直近への溜まり空間の確保	基本設計	実施設計 補償算定・用地取得			工事		用地取得率 13%		△
3-1	駅舎とまちの整合									△
3-2	南側駅前広場の再整備・位置付けの検討	基本設計	実施設計			工事	●実施設計に着手（R7～9）  （府中都市計画道路3・4・6号の廃止に向けた手続き（参考資料3））		●実施設計・地質調査  （府中都市計画道路3・4・6号の廃止に向けた手続き（R8年夏頃廃止予定））	○
1-3	駅へのアクセス道路の拡幅・整備	詳細設計	補償算定・用地取得		インフラ工事	拡幅工事	●補償算定	補償算定率 0% 用地取得率 0%	●補償算定（5件実施/対象5件） ●用地取得（約257㎡取得/対象約257㎡）	△

※用地取得状況は、令和8年2月時点の状況です。

※補償算定率とは、土地・物件の補償額を提示するため、調査を実施し補償金額の算定が完了した件数の割合をいいます。

※用地取得率とは、用地取得対象となっている面積に対して、契約済用地の面積割合をいいます。

評価○：概ね計画通り進んでいる  
 評価△：計画よりやや遅れている  
 評価×：計画より大幅に遅れている